



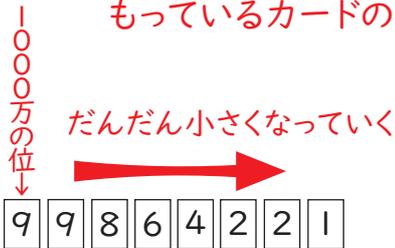
## 1 大きい数 (A)

1 0 1 2 2 4 6 8 9 9 の 9まいのカードから、次の数字をつくりましょう。

(1) 8まいを使って、一番大きい数をつくりましょう

( 99864221 )

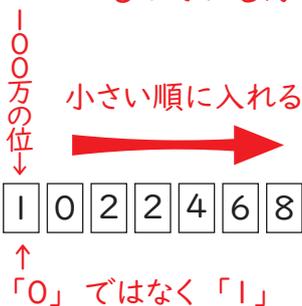
大きい数をつくるときは、大きい位 (8まいなので1000万の位) から順にもっているカードの中で、一番大きい数を入れていきましょう。



(2) 7まいを使って、一番小さい数をつくりましょう。

( 1022468 )

小さい数をつくるときは、大きい位 (7まいなので100万の位) から順にもっているカードの中で、小さい順に入れていきますが、一番大きい位に



0を入れることはできないので、0以外の数で一番小さい数を入れるようにしましょう。

(3) 200万に一番近い数をつくりましょう。

( 1998642 )

200万より「大きい」一番近い数 → 2012468 (200万との差は 12468)

200万より「小さい」一番近い数 → 1998642 (200万との差は 1358)

小さい数の方が200万により近いので、答えは 1998642 になります。



## 1 大きな数 (A)

2 次の計算をしましょう。

(1)  $278 \text{ 億} + 92 \text{ 億}$

$278 \text{ 億} + 92 \text{ 億} = 370 \text{ 億}$

(2)  $3340 \text{ 兆} - 1240 \text{ 兆}$

$3340 \text{ 兆} - 1240 \text{ 兆} = 2100 \text{ 兆}$

(3)  $1 \text{ 兆} - 2300 \text{ 億}$

1兆 = 10000億 として計算しましょう。

$10000 \text{ 億} - 2300 \text{ 億} = 7700 \text{ 億}$

(4)  $45 \text{ 万} \times 380$

$45 \text{ 万} \times 380 = 17100 \text{ 万}$

よって答えは 1億7100万

(5)  $72 \text{ 万} \div 9 \text{ 万}$

万と万、億と億のようなわり算は

$72 \text{ 万} \div 9 \text{ 万} = 8 \text{ となる}$

$720000 \div 90000 = 8$

(6)  $27 \text{ 億} \div 3 \text{ 万}$

$2700000000 \div 30000 = 90000$

$27 \text{ 億} \div 3 \text{ 万} = 9 \text{ 万}$

3 ある会社では、3月にAの車を480台、Bの車を350台売ることができました。

Aの車の価格は250万円、Bの車は300万円です。

(1) Aの車、Bの車の3月の売り上げを、それぞれ答えましょう。

A ( 12 億円 )      B ( 10億5000万円 )

(Aの売り上げ)  $250 \text{ 万} \times 480 = 12 \text{ 億}$       (Bの売り上げ)  $300 \text{ 万} \times 350 = 10 \text{ 億} 5000 \text{ 万}$

(2) 3月の合計の売り上げは、いくらになりますか。

(Aの売り上げ)      (Bの売り上げ)      ( 22億5000万円 )  
 $12 \text{ 億} + 10 \text{ 億} 5000 \text{ 万} = 22 \text{ 億} 5000 \text{ 万}$

(3) 4月にAの車の価格を230万円に値下げしたところ、4月は3月より50台多く売ることができました。

4月と3月では、どちらの月がAの車を、いくら多く売り上げましたか。

( 4月の方が1900万円多い )

(3月のA)  $250 \text{ 万} \times 480 = 12 \text{ 億}$       (4月のA)  $230 \text{ 万} \times 530 = 12 \text{ 億} 1900 \text{ 万}$

4月のAの売り上げのほうが1900万円多い